

ソーシャルコーディングのための実証的ソフトウェア工学

角田 雅照¹

概要：近年，ソフトウェア開発においてソーシャルコーディングの重要性が高まっている．ソーシャルコーディングとは，ソーシャルウェブの仕組み，すなわち他者の行動や成果物の共有をコーディングに導入したものである．ソーシャルコーディングの代表的なプラットフォームは GitHub であり，2018 年現在で 2800 万人以上のユーザが登録しており，8500 万以上のリポジトリが存在する．企業での開発においても，企業版 GitHub (GitHub Enterprise) が導入されつつあり，非常に大きな広がりを見せている．そこで本ワークショップでは，ソーシャルコーディングを支援するために，実証的ソフトウェア工学を中心として幅広く研究を募集する．例えば，GitHub のデータ分析や，GitHub のデータに基づく予測方法の提案などが該当する．これら以外にも，ソーシャルコーディングを促進するために必要なツールの提案や，ソーシャルコーディング以外にも適用可能な予測方法や分析方法の提案なども歓迎する．

¹ 近畿大学